

# News Letter vol.13

## タハラからのお知らせ





中古J3・J4モータ・J4アンプ・電気部品が特別価格! 💉



期間限定でお得にゲットできる大チャンス! 🌣 在庫がなくなり次第終了ですので、お早めに!

🍸 特別価格での販売期間:2025年3月末まで!

お買い得売り切り品ページにて部品掲載中です! 下記リンクまたはQRコードからアクセスできます!



パートストアお買い得売り切り品



- ※販売する中古電気部品については、弊社成形機で動作確認済みの部品となります。
- ※中古部品のため不具合があった場合には、納入日より1ヶ月間は返品を受け付け致します。 納入後1ヶ月以内に動作確認をお願い致します。

三菱電機製J3シリーズ サーボモータ HF-KP73B



 $+38,000 \Rightarrow 426,600$ 

オムロン製 安全リレー G9SA-301



 $\pm 14,000 \Rightarrow \pm 9,800$ 

理化工業製 CTモジュール Z-CT-AT-1-P1



 $+20,000 \Rightarrow 414,000$ 

三菱電機製J4シリーズ サーボアンプ MR-J4-200B



 $+70,000 \Rightarrow 49,000$ 

三菱電機製 電源ユニット R61P



¥12,000⇒¥8,400

理化工業製 温度制御モジュール Z-TIO-AT-VVVV-N1-AK02



 $+23,000 \Rightarrow 416,100$ 

この他にもお買い得商品を多数掲載中! お早めにパーツストアへアクセスください!



## 📫 2025年度ブロースクール開講予定

昨年度も多くの方にご受講いただきましたブロースクールについて、2025年度の開催予定が決定しました。 これまでと同様、予約受付は従来通りホームページ上からのみ先着順で受付致します。電話やメールでは受け 付けておりませんのでご了承ください。各コースの詳しい内容その他詳細はホームページをご覧ください。 なお下記日程は変更になる可能性もございますので、最新の情報はホームページでご確認ください。

#### ■中級コース改定について

2025年4月以降に開催するブロースクール中級コースは講義内容を変更し、 開講日数を3日間から2日間に短縮致します。変更に合わせて、受講料金も以下の通り改定致します。

改定前: 110,000円(税込み) 55,000円(税込み) 改定後:

\*受講料にはテキスト費、実習教材費、昼食費が含まれています。

\*初級コースおよび保守管理コースの受講料金は110,000円(税込み)のまま変更ありません。

### ◎初級コース

## ◎中級コース

第23回:4月14日(月)~18日(金)

(予約受付開始:1月14日(火)午前10時より)

第24回:6月30日(月)~7月4日(金)

(予約受付開始:3月31日(月)午前10時より)

第25回:9月8日(月)~12日(金)

(予約受付開始:6月9日(月)午前10時より)

第26回:11月10日(月)~14日(金)

(予約受付開始:8月18日(月)午前10時より)

第10回:6月19日(木)~20日(金)

(予約受付開始:3月19日(水)午前10時より)

第11回:11月27日(木)~28日(金)

(予約受付開始:8月28日(木)午前10時より)

### ◎保守管理コース

第11回:7月28日(月)~8月1日(金)

(予約受付開始:4月28日(月)午前10時より)

第12回:1月26日(月)~30日(金)

(予約受付開始:10月27日(月)午前10時より)

## 🚺 名古屋プラスチック工業展2024に出展しました



株式会社タハラは2024年11月20日~22日にポートメッセなごやにおいて開催された「名古屋プラスチック工業展 2024」のJSWブースに出展しました。

17000名を超える参加者が集うこの展示会において、当社ブロー成形機で成形できる、 多様な樹脂を使用したボトルを紹介いたしました。

開催地名古屋の土地柄も影響したのか、自動車部品の成形にご興味をお持ちの方々から 多数のお問い合わせをいただきました。

また、前回のニュースレターでもご紹介した HPS機への反響も大変大きく、実際に動画や ボトルをご覧いただきながらHPS機をご紹介 する機会が多くございました。

## ガラス容器からプラスチック容器へ

#### ~軽く、強く、エコフレンドリーに~

名古屋プラスチック展では、ガラス容器からプラスチック容器への切り替えをご提案いたしました。

近年、特殊仕様のガラス容器製造コストの上昇やメーカーの閉鎖により、ガラス容器の入手が困難 になり、プラスチック容器への切り替えの需要が高まっています。

タハラでもこれまでに、お客様のガラス容器からプラスチック容器への切り替えに数多く携わって まいりました。

弊社の多層ブロー成形機と、適した樹脂をご利用いただく事で、ガラス容器の形状と透明感を 残したまま、扱いやすく、耐久性があり、環境に配慮したプラスチック容器の成形が可能です。

## プラスチック容器の利点

軽い

プラスチック容器はガラス容器と比べて重量が軽いことが特徴です。 輸送時のCO2排出量も減らすことができます。

強い

プラスチック容器は耐久性が高く、輸送時の割れの心配も不要です。

ECO

ガラス加工には高温が必要です。プラスチック容器への切り替えで、CO2の排出を削減でき、環境負荷を軽減することが可能です。

プラスチック容器はガラス容器の様に、内容物の酸化を防止できるのでしょうか? ガラスの様な美しい外観を保ちながら、プラスチック容器への切り替えは可能でしょうか?

そこで、酸化を防ぎクリアな外観を保つ、樹脂の選定と層構成についてご紹介いたします。

#### 層構成について

#### 酸化防止

EVOH樹脂の使用により、酸化防止効果のあるプラスチック容器の成形が可能です。EVOHを含むプラスチック容器は、単層のPE、PP、PET樹脂容器と比較して、優れた酸化防止効果を発揮します。

透明性

ガラスのような透明性を保つ為には、PET-GとEVOHを使用した多層ボトルが 最適です。

また、当社の多層ヘッド技術を用いることで、多層ボトル全体の層比率を均一に保ち、 高価なEVOH樹脂の使用量を最小限に抑えることができます。

サンプル1:酸化防止効果のあるプラスチックボトル

Inner					Outer
PE(PP)	REG	AD	EVOH	AD	PE(PP)
15%	60%	2.5%	5%	2.5%	15%

※粉砕材(REG)を間に挟むことで原料コストを削減できます。



サンプル2:ガラス容器の意匠性を再現した酸化防止ボトル

Inner				Outer
PET-G	AD	EVOH	AD	PET-G
75%	2.5%	5%	2.5%	15%



#### タハラの多層ヘッド

各層が均一で高品質なパリソンを形成するため、ヘッド内の樹脂流路の設計には、当社独自の「多層ヘッド流路設計ソフト」を使用しています。

成形品、仕様、生産条件、原料樹脂の流動特性を基に流動解析します。滞留熱劣化がなく、厚み分布が均等で層乱れのないパリソンが押し出せるように流路を設計します。

更に、ヘッドの製作時には、当社の高い技術力を伴った最新の加工設備で高品質、高精度の ヘッド用部品を社内で加工します。 特に、高品質のパリソンを形成するために重要な流路表 面の面粗度や、各マンドレルの同心度には厳しい数値基準で管理、組付けをしています。 多層成形機のヘッドの加工、組立も同様に自社で製作しています。自社でヘッド部分まで一貫 して作成している例は、世界的に見ても希少です。



#### テスト成形も可能です

ガラス容器からプラスチック容器への切り替え を検討されている場合は、是非当社営業部員ま でお問合せください。タハラではテスト設備を 保有しております。お客様の希望される成形品 のご相談やテスト成形にも対応いたします。

【お問合せ先フォーム】 https://www.tahara-mc.com/contact